記者発表資料

平　成　２２年　１２月　２日
国土交通省　青森河川国道事務所

一般国道4号　七戸バイパス開通の効果（速報）
国道4号の交通の約7割がバイパスに転換

国土交通省　青森河川国道事務所では、七戸町内の交通混雑解消のほか、冬期における安全な生活道路の確保や地域間交流の促進を目的に七戸バイパスの整備を進めてきたところですが、平成 22 年 11 月 24 日（水）に延長約 2.8km が東北新幹線開業に先立ち開通しました。

これにより、すでに開通している区間（延長約 2.9km）と合わせて、七戸バイパスの全区間 約 5.7km が開通しましたので、開通後の交通状況をお知らせします。

■ **国道 4 号の交通の約7割がバイパスに転換しました。**

	開通前		開通後
平日	現道 11,341 台/12h	→ 現　道	3,656 台／12h【全体の 25%】
		バイパス	10,687 台／12h【全体の 75%】
休日	現道 12,909 台/12h	→ 現　道	3,540 台／12h【全体の 23%】
		バイパス	11,948 台／12h【全体の 77%】

■ **休日の現道の走行速度が 10km/h 以上向上しました。**

平日　開通前：32 ㎞/h → 開通後：37 ㎞/h【5km/h 以上向上】
休日　開通前：27km/h → 開通後：38km/h【10km/h 以上向上】
※調査は平日及び休日の 7 時～19 時の 12 時間調査

※ 今後も調査を実施し、整備効果を公表する予定です。

〈 記者発表先：青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社 〉

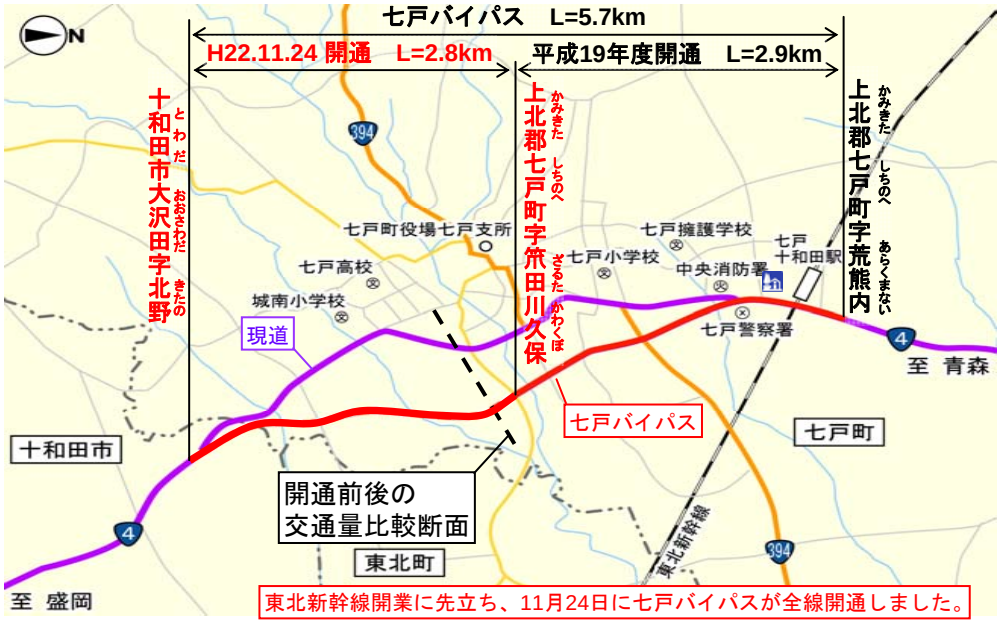
【問い合わせ先】
国土交通省 東北地方整備局　青森河川国道事務所
住所 ： 青森市中央3丁目20－38
電話 ： 017－734－4521（代表）
URL http://www.thr.mlit.go.jp/aomori/road/toroidal/
副所長（道路）　永井（ながい）　浩泰（ひろやす）（内線205）
調査第二課長　能勢（のせ）　和彦（かずひこ）（内線451）

一般国道４号

七戸バイパスが開通して

（平成22年11月24日開通）

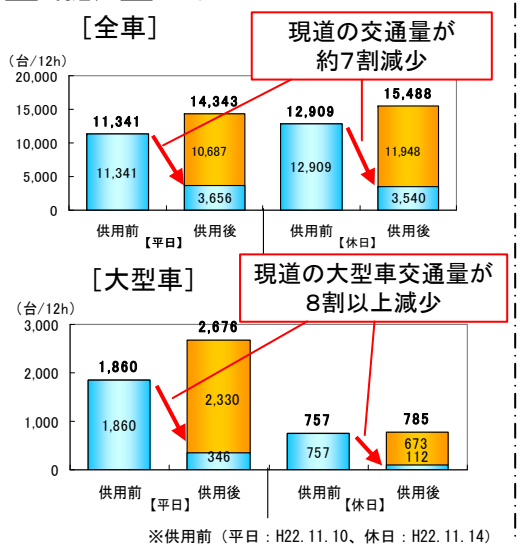
①国道4号の交通の約7割がバイパスに転換
②休日の現道の走行速度が10km/h以上向上




［全線2車線開通した七戸バイパス］

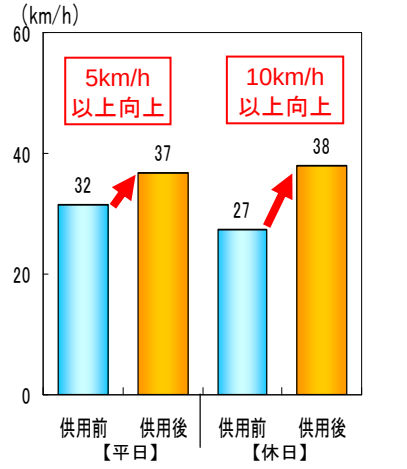
- ●東北新幹線開業に先立ち、七戸バイパスが全線開通しました。
- ●国道4号の交通の約７割がバイパスに転換しました。特に大型車は、８割以上がバイパスに転換しました。
- ●また、ピーク時における現道の走行速度が平日5km/h以上，休日10km/h以上向上しました。

【開通前後の交通量】



※供用前（平日：H22.11.10、休日：H22.11.14）
供用後（平日：H22.12. 1、休日：H22.11.28）

【現道の走行速度】
（十和田市大沢田～七戸町荒熊内※）
※現道のうち七戸バイパスから分岐している区間



※供用前（平日：H22.11.10、休日：H22.11.14）
供用後（平日：H22.12. 1、休日：H22.11.28）

一般国道４号七戸バイパスの概要

- ・事業期間：平成元年～平成２２年度
- ・総事業費：約７７億円
- ・延　　長：５．７km（うち2.9kmは平成19年度に開通）
- ・幅　　員：１４．５m